

※以下の内容を記入し、実験走行日から5日以内に、メールにて事務局（challenge@rt-tsukuba.jp）までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ2014ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ2014 第 4回実験走行会 2014/10/12(日)

ロボットNo.: 1402

ロボット名: Dulcinea

チーム名: 知識情報処理研究室

記載責任者: 田窪 朋仁

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

- ・人物探索のためのサンプル画像データの収集
- ・環境地図作成のための、異なる高さに設置した2つのLRFによる距離データおよび反射強度データの収集

2 実験の具体的な内容と成果

2.1 実験の具体的な内容

全コース上においてLRFによる距離および反射強度データ、オドメトリ、画像のデータセットを収集する。

2.2 実験成果

環境地図作成のためのデータ群を全コースにおいて得られた。

人物認識のためのサンプル画像の撮影ができた。

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

3.3 残された課題

3.4 失敗した理由

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。